

駒木会報

第6号

発行日 平成18年9月20日
発行 江戸川大学駒木会
所在 千葉県流山市駒木474
電話番号 04-7152-0661

駒木会総会、シンポジウムを開催

セルジオ越後氏のシンポジウムは大盛況

平成十七年十一月、学園祭の開催日に合わせて第六回駒木会総会が行なわれました。総会出席者は少なかつたものの、その後同会場で行なわれたセルジオ越後氏のシンポジウムは満員となり、学園祭の賑わいに一役買った形となりました。

会費納入とWebページ充実が課題に

総会では、新たに開設された駒木会Webページが話題にのぼりました。会報をPDFファイルとしていつでも閲覧できるようにしたり、大学近況をブログでタイムリーに掲載するなど、駒木会や大学をより身近に感じられるようになり、会員の皆様にも好評をいただいています。今後コンテンツをさらに充実させ、より楽しめる、利用しやすいホームページにできればと考えています。

今後の活動計画では、大学側から独自の奨学金制度設立にあたっての協力があつたことが報告されました。執行部としては積極的に協力していく方向ですが、資金面での協力となると、駒木会からの出費も大き



↑さまざまな視点でサッカーを取り巻く環境を語っていただいたセルジオ越後氏のシンポジウム。たくさんの学生が出席して大盛況。

セルジオ越後氏シンポジウムは学生で満員に

総会開催後、同会場（メモリアル

い額となるうえ、要望に届くかどうか、総会での決議が必要になります。そのほか、本部棟内のフロア整備に向けての協力要請も予想されています。これは、正門そばへの入試広報センター棟建設に伴い、本部棟内の研究室や会議室割り当てなどが、大きく変更されるためです。執行部としては、協力をする代わりに、同窓会室や専用保管庫などの確保ができればと考えています。

一方、会費納入率が年々下がっていることも報告。今すぐというわけではありませんが、このまま納入の低下が続けば、駒木会の存続が危ういこともあり、どうすれば会費の納入率が上がるかが、深刻な課題となっています。また、住所や連絡先がわからない会員の数も増えてきており、これらに対応するためにも会員データベースの作成が急務となっています。

執行部として、駒木会の認知度アップはもちろん、会費を納入しなくなるようなさまざまな活動を展開していきたいと思っています。

次回総会では奨学金への出資が焦点に

今年十一月三日に予定されている総会では、江戸川大学が独自に設置する奨学金制度への協力に関する議題の提案が予定されています。詳細については、大学が設置した奨学金制度ワーキンググループが取りまとめられています。奨学金制度全体の給付額をワーキンググループが考案した結果、一千万円ほどの拠出依頼が駒木会にありました。執行部は効果を

太田次郎理事長が退任 新理事長は木内英仁氏に

平成十五年度より理事長を務められた太田次郎理事長が任期満了をもって退任され、後任として木内英仁氏が就任されました。木内氏は元理事長である木内英夫先生のご子息で、本学で教鞭を振るっていた時期もあります。

平成十七年度より江戸川女子中学校、高等学校の校長に就任し、平成十八年度より江戸川学園理事長に就任されました。学園のトップが大きく若返ったことで、これからの江戸川学園の一層の飛躍が期待されます。



↑江戸川学園のWebページ (<http://www.edogawagakuen.jp/messg.html>) では、木内新理事長のメッセージを見ることができます。

木内英仁理事長 主な経歴

- 昭和42年東京生まれ。千代田区立千代田小学校、同区立今川中学校、早稲田大学高等学院、早稲田大学法学部卒業。
- 慶応義塾大学大学院法学研究科前期博士課程および後期博士課程を修了。最終学歴は慶応義塾大学大学院法学研究科後期博士課程単位取得満期退学
- 平成10年4月～平成13年3月 江戸川大学社会学部マスコミュニケーション学科専任講師
- 平成13年4月～平成16年3月 江戸川大学社会学部マスコミュニケーション学科助教授
- 平成15年4月～平成16年3月 江戸川大学学生部次長（教務担当）
- 平成16年4月～平成17年3月 江戸川大学教務部次長
- 平成17年4月～現在 江戸川女子中学校・高等学校校長

自分と社会の 生き方を考える

社会学部ライフデザイン学科長 斗鬼正一

学生時代、どんなことを考えていましたか。これから日本の社会は、世界は、どうなっていくのだろうか、その中で自分はどのような生き方、どうやって自分の場所を作っていくのだろうかとう不安一杯、でもどうしたら良いのかわからない、そんな日々だった人は多いのではないのでしょうか。

そんな自分と社会の生き方を、現場に出るフィールドワークで学び、実践しよう、という学科が母校にできました。文化人類学コースで多様な価値観、生き方を、レジャー観光プランニングコースで遊びと余暇のあり方を、社会貢献地域デザインコースで地域社会の生き方を、そして環境デザインコースで生活環境の保全を学ぶ、ライフデザイン学科です。

悩める若者たちと一緒に考え、行動していきます。応援をお願いします。

卒業から今日まで

株式会社レオパレス21営業事業本部企画課 人間社会学部第10期卒業生 松本悠佑

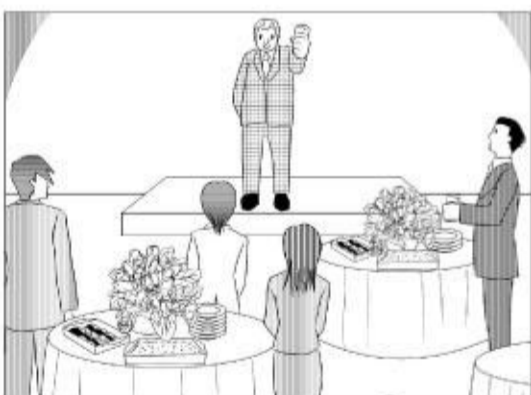
私が平成十五年三月に江戸川大学を卒業してから早三年が過ぎ、思い返してみると数多くの転機を経験して参りました。

リフォーム関係の営業会社に就職し、心身のバランスが保てなくなり半年で退社、半年間の静養期間を経て、現在の全国ネット系の不動産会社に再び営業職として入社、以来五度に渡る転動を経て営業を離れ、企画部担当として本社に勤務するようになりました。

そうした社会階層的な移動や、転勤による新しい土地や人、文化との出会い、発見などは、在学時に受講した内容を再確認する経験でもありました。在学時に学んだ知識を生活のなかで実践でき、自身の意志決定を行なう際の判断材料として大きな影響を与えていることを、骨身に沁みて実感しております。

今年度総会は立食形式で開催

例年どおり総会は学園祭期間中に行なわれますが、今回はこれまでと趣向を変え、立食形式での開催となります。いわば、懇親会と総会を同時にこなす形です。これまで総会と懇親会は時間がずれていたうえ、会場移動などもあり手間でしたが、そうした課題が解消されます。



■総会日程
日時：11月3日（金）祝16時
場所：大学構内食堂

江戸川大学駒木会収支報告書（平成17年3月31日）

平成16年度		
	品目(備考)	金額
収入の部	前年度繰越金	152,451,897円
	第10期生諸経費口残金	14円
	利息合計	1,210円
	校友会費（永年・5ヶ年会費）	135,000円
	合計	152,588,121円
支出の部	第4回同窓会報および第5回総会案内発送費	600,525円
	第4回同窓会報制作費	145,215円
	懇親会費（平成16年11月3日分）	100,840円
	講演会費（交通費等含む）	522,535円
	Webサイト制作費	250,840円
	郵便局振込用紙印字費	4,100円
	合計	1,624,055円
平成17年度への繰越		150,964,066円

※お詫びと訂正
駒木会報第5号に掲載された江戸川大学駒木会収支報告書のなかで、作成日付と会計年度に誤りがありました。作成日付は×（平成15年3月31日）→○（平成16年3月31日）、年度は×平成14年度→○平成15年度となります。お詫びするとともに訂正いたします。

駒木会活動報告

総会開催以降の駒木会執行部の活動をご報告します。

- 2005年11月3日**
駒木会総会を開催。併せてセルジオ越後氏を招いてのシンポジウムを行いました。
- 2005年12月3日**
総会の反省会のほか、学園より受領した運営資金の活用、奨学金制度設立に向けての協力体制について協議しました。
- 2006年1月28日**
KOMAKI Card発行に向けての打ち合わせと今後の活動計画について打ち合わせを行いました。
- 2006年3月11日**
KOMAKI Card発行と、会員データベース構築に向けての打ち合わせを行いました。併せて今期総会時にシンポジウムを開けないか、各研究室に打診を行いました。
- 2006年3月15日**
江戸川大学卒業式に、吉村氏が駒木会会長として参列しました。
- 2006年3月28日**
江戸川学園評議員会に、会長吉村氏が評議員として出席しました。
- 2006年5月20日**
KOMAKI Card発行と、会費納入状況改善に向けての打ち合わせを行いました。シンポジウム開催打診についての報告を受けました。
- 2006年6月18日**
KOMAKI Card発行と会報紙面内容、総会についての打ち合わせを行いました。

大学近況

正門左に入試広報センター棟を建設

大学構内に、大学入試に関する対応や大学広報を取り扱う入試広報センター棟が設置されました。一階ロビーは広いエントランスとなっており、モニターを使って大学の説明を受けられるようになっていたり、細かく問仕切りされたブースで受験生と先生がAO入試の面接ができたりと、入試や受験に特化したレイアウトになっています。また、大きく引き伸ばされたパネルを常時展示して、大学の特徴を紹介するスペースも用意。周囲に江戸川大学を知りたいお子様がいたら、この入試センター棟を案内してあげてください。

そのほかには、先生方が会議に使う広い会議室があります。奨学金に関する説明をワーキンググループ責任者である新井正彦先生より受ける際、こちらの会議室をお借りしました。二階には、スタッフの事務室のほか理事、学長室などが設置されています。



↑正門入ってすぐ左に新しく建てられた入試広報センター棟。

います。旧理事長、学長室のあった本部棟フロアは、先生方の研究室として改装されました。

本部棟事務局も大きく改装

入試広報センター棟へ一部スタッフが移ったことや、大学の学部学科再編に伴い、本部棟一階の事務局も大きく模様替えされています。学園祭などで訪れた際、新しくなった事務局を訪問してみるのも面白いかもしれません。

大学施設を利用できる KOMAKI Card 発行!

駒木会に会費を納入していただいた方に向け、新たにKOMAKI Cardを発行いたします。本カードを提示すると、柏駅前のエクステンションセンターで開講している公開講座をサービス料金で受講できます。また、大学図書館を利用できるように交渉中です。

まずは、平成十七年度卒業生で会費を納入していただいた方および、会費を納入いただいた方に順次発送する予定です。ぜひご利用ください。

江戸川大学テレビジョンが開局

大学の近況や先生へのインタビュー、演習実習で制作した番組を公開、配信するインターネットテレビ「EDOTV」(URL: <http://cast.edogawa-u.ac.jp/>)が開局しました。チャンネルを指定すると現在配信中の番組が一覧表示されるので、興味のある番組タイトルをクリック。プレーヤーのコントロールパネルを操作して閲覧します。大学の様子が分かる貴重な情報源となっています。ぜひ一度パソコンからアクセスして、どんな作品があるか見てみてください。



↑学生が制作した様々な映像作品を閲覧できるEDOTV。手作り感いっぱい。

駒木会の活動目的を再確認

学園祭日程に合わせてシンポジウムを開いたり、大学から奨学金について協力要請を受けるなど、その活動が徐々に認知されてきている駒木会。ここで、再度駒木会の活動目的について再確認しておきましょう。

駒木会は、主に会員相互の親睦と地域および江戸川大学の発展に寄与することを目的に、江戸川大学卒業生を中心として設立されました(会則第一章より抜粋)。会報の発行や発送はもちろん、総会に併せて懇親会を催したり、学園祭でシンポジウムを主催したりといった活動も、前述の設立目的に沿ったものになります。さらに今回、新しくKOMAKI Cardを発行し、会員が大学図書



↑駒木会会則は、駒木会のWebページで確認することができます。



↑必要事項を記入した状態で発送いたします。ぜひご利用ください。

会費納入のお願い

今回お送りした封筒に、会費納入用の振込み用紙を同封させていただきました。未納の場合は、どうぞお振込みをお願いいたします。納入にあたって二種類の会費をご用意しております。また寄付も受け付けておりますので、ご都合のよい金額をお選びください。

- 永年会費…三万円
- 五カ年会費…五千元
- 寄付金…五千元(一口)

納入の際は、振込み用紙の通信欄に在籍時の学駅番号と現在のお名前、可能であれば住所、振込み金額の内訳を必ずご記入ください。学籍番号については、今回お送りした封筒のあて名欄にて確認いただけます。

二〇〇七年三月までに納入された方のお名前は、次号会報にてご紹介させていただきます。今後は、会費を納入いただいた方のみ会報をお送りする予定となっております。

会費ご納入の確認がとれた会員の皆様
(敬称略、順不同)
(2005年8月21日~2006年8月5日)

◆5カ年会費
川辺義之(0112603) / 大原達寛(0114018) / 阿見宏一(9260007) / 遊田陽(9712056) / 中井基雄(95601085) / 山本展弘(9660193) / 山下祥代(9370186) / 野口英樹(9560120)

ご納入大変ありがとうございます

入試案内

二学部五学科体制として新たなスタートを切った江戸川大学。五学科それぞれの入学試験は、次の四種類から選べます。

- AO入試
大学特色などの説明を受け、先生との面談で可否を判定します。
- 公募推薦入試
江戸川大学を第一志望とし、所属校もしくは部活動顧問から推薦を得られる学生が対象です。面接、課題作文を基に可否を判定します。
- 一般入試
指定科目の成績と面接で可否を判定します。

大学入試センター試験利用入試受験したセンター試験のうち、高得点の二教科二科目の成績と面接で可否を判定します。

大学の特徴を説明してもらったり、構内を見学できるオープンキャンパス、入試相談会&キャンパス見学会は定期的に開催。入試相談会は学園祭当日も開いています。周囲に興味を持った方がいらっしゃれば、ぜひ連れ立ってご来場ください。入試に関するお問い合わせは江戸川大学入試広報課(代表電話:0471520661)までお願いいたします。将来の目標を見据えて、自分に合った学部を選んでいきましょう。

会報への投稿、駒木会執行部運営に参加してくれる方を募集しています

- 駒木会では、会報に掲載する原稿の投稿を受け付けております。駒木会運営に関するご提案やご意見、母校への提言や後輩へのエールなど、大学に関することなら内容は自由です。こちらで内容を確認次第、折り返し掲載のご連絡をいたします。よりよい会報作りにご協力をお願いいたします。
- また本会運営に役員、スタッフとして参加してくれる方を募集しています。興味のある方は、江戸川大学事務局内江花あてまでお電話ください。今後の活動スケジュールなどについてご説明いたします。
- 投稿送付先(本会に関するご意見、会報のご感想もこちらまで)
〒270-0198 千葉県流山市駒木474 江戸川大学事務局 江花栄二あて
- お問い合わせ
TEL:04-7152-0661(江戸川大学代表)
江戸川大学事務局 江花栄二
- 江戸川大学Webページ
URL: <http://www.edogawa-u.ac.jp/>
- 駒木会Webページ
URL: <http://www.edogawa-u.ac.jp/komaki/>
- 駒木会直通メールアドレス
komaki@edogawa-u.ac.jp

※お詫びと訂正
駒木会報第2号に掲載された平成12年度江戸川大学駒木会収支報告書の作成日付は、正しくは平成13年3月31日です。また、平成13年度江戸川大学駒木会収支報告書はこの時点での収支予測であり、駒木会報第3号掲載分が確定後の報告書となります。お詫びするとともに訂正いたします。